

### 第3回 湖西市バス運行評価改善委員会 会議録

日 時：平成30年12月11日（火）10時00分～

場 所：湖西市市民活動センター2階大会議室

出席者：15人

委員長	伊豆原 浩二	愛知工業大学 客員教授
副委員長	疋田 隆	湖西市自治会連合会
委員	竹内 誠一	湖西市老人クラブ連合会
委員	吉原 博明	湖西市社会福祉協議会事務局
委員	柴田 和利（欠席）	湖西市商工会
委員	田中 明彦	新居町商工会
委員	白井 幸倫（欠席）	湖西市小中学校PTA連絡会
委員	河邊 登	公募市民
委員	藤井 早苗	公募市民
オブザーバー	保本 広司	国土交通省中部運輸局静岡運輸支局
オブザーバー	山崎 友寛（欠席）	静岡県地域交通課
事務局	小林 廉	遠州鉄道(株)運輸業務部
事務局	松田 真幸	遠州タクシー(株)
事務局	良知 正規	浜松バス(株)
事務局	疋田 行彦	湖西市 企画部 市民協働課長
事務局	佐原 敬	湖西市 企画部 市民協働課 課長代理
事務局	伊藤 明生	湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係

配付資料： 会議次第

資料1： 平成30年度湖西市バス運行評価改善報告書（最終案）

## 1 開会

## 2 委員長挨拶

今年度の評価改善委員会は3回目になります。今日最終の取りまとめを事務局の方でしてくれました。今まで議論をしていただいておりますが、今日でまとめに入りたいと思いますので、是非色々なご意見をいただけたらと思います。できれば修正の意見もいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

## 3 議題

### (1) 平成30年度湖西市バス運行評価改善報告書(最終案)の精査

<事務局>

- 資料説明(資料1)

<委員>

- 今日の新聞で市長が遠州サミットにて人口を増やす、市内の持ち家を増やす、転入者へ何か記念品とか公共交通マップとかコーちゃんバス回数券とかを渡すとか、商工会さんからはお店の情報だとかを配ってはどうか。

<事務局>

- 転入者についてはすでに現在市民課にお願いしており、公共交通マップを配ってもらっている。また、コーちゃんバスを利用する際は市民協働課へ案内するよう依頼している。件数は少ないが、転入者が公共交通マップを市民課でもらった後市民協働課にて公共交通マップの見方について説明したケースはあります。それ以外は転入者に対しては特に行っておりません。

<委員長>

- そういった事は今年度の取組に書くべき。最近の若者は免許を取らない、車に魅力を感じられないといった話もある。転入者に対して配布しているのであれば、モビリティマネジメントでの資料として役立てたのであれば今年度の取組、来年度の取組として書いてはいかがか。

<委員長>

- 60ページの浜名線について、定期券の継続発行に対して、新たなサービスを開始と書かれているが、どういった内容ですか？

<事務局>

- サービス内容を説明。

<委員長>

- もう少し具体的に書く必要があるのでは。継続発行に対してではなく、継続発行に際しての方が良いのでは。もう1つ。市と協力して利用啓発では分かりづらい。市と協力してより一層の利用

促進に努めていくなど、もう少し分かりやすくする必要があるのでは。61 ページの運賃体系の見直しについて、検討を行ったとあるが、検討を行った？運賃体系の部分で再編とある。

<事務局>

- 内部の方では、統一料金にするのか、ゾーン制にするのか話し合いはしております。

<委員長>

- 来年は？今年度に引き続きと前段に入ると文章的に整理する必要がありますね。62 ページのポスターですが、乗車を促すではなく、利用を促すの方が良いのでは。モビリティマネジメントのところですが、前向きの言葉がほしいと感じました。63 ページの特定地域の今年度の取組で、一部の地域とありますが、これはどこの地域になりますか？

<事務局>

- 自主運行バス浜名線の沿線地域であります入出地域及び新所地域になります。

<委員長>

- それを書いた方が丁寧ですね。来年度もしやれるのであればやってほしいですね。64 ページですが、61 ページのコーちゃんバスの部分が 64 ページに記載されていると思いますが、この資料だと分かりづらい。タイトルなど 61 ページに対応した文が欲しいですね。赤い字の所ですが、その後の文章は、事業を展開するに書かれているためいらぬのでは。

<事務局>

- 64 ページのその後平均乗車人数の文章を削除し、66 ページの（案）を削除いたします。

<委員長>

- 岡崎循環線と鷺津循環線について、逆回りの経路がないためと書かれていると逆回りを作るという話になる。そうなる別の話になってしまう。鷺津循環線の年間利用者は全体的に低く安定していると書かれてあるが、文章的におかしい。66 ページの継続運行条件の適否と書かれてあるが、意味合いが違う。継続運行条件による評価の方が良いのでは。大幅に変更することではないが、言葉も含めて分かりやすい文章にした方が良い。

<委員>

- 63 ページの。夏休み小学生 50 円バスの来年度の取組について、今年度に引き続き豊橋と協力しながらと書いてあるが、成果はどうだったのか。

<事務局>

- 12 ページに記載しましたが、167 件でした。

<委員>

- 今後の方向性を持っていないと次に繋がらないのでは。今後の見込みは？

<事務局>

- 来年度につきましては、見込みは立ってはいないですが200人は乗って欲しいと思います。

<委員長>

- 東三河全体でこの事業を行っているが、今年度は去年とほぼ同じで去年は一昨年と比べて6割減となった。原因はPRの時期が遅かったなどの話があがった。利用が多いのは田原や新城であり、もう少しPRが必要ではないか。人数だけではなく、子供たちの感想や意見を把握する必要があるのでは。親御さんから見れば、低学年では一人では不安がある。そのフォローについての議論も必要では。豊橋市が幹事となっている議論を行う場にこういったお願いをしてきた。そういった情報を集めては。事業を継続していくのであれば、そういったチェックを行っていくのも良いのでは。

<委員>

- お金の部分が特に触れていない。少しずつ市の負担額が増えているため、限度額も必要では。

<事務局>

- 前回の資料の中ではありましたが今回の評価改善報告書の中では謳っておりません。市としましても財政状況が厳しい中でこれ以上の増加は難しいという点で、事業費につきましても現在の経費が限界ということで、今回の基準（案）の中で見直しを考えていただきたい。

<委員>

- これはこういった形で答申されるのか。

<事務局>

- 今後地域公共交通会議に報告をし、基準を基に見直しを検討させていただきたいということで皆様の方へ協議していただいているところになります。

<委員長>

- 今回の提言を公共交通会議で発表するというので良いと思います。

<委員>

- 別紙の部分は正式に報告書の中に入りますか？入るのであれば、別紙というのはおかしいのでは。別紙をやめた方が良いのでは。あと、ページ数の位置を真ん中にした方が見やすいのでは。

<事務局>

- レイアウトを含めて修正いたします。

<委員>

- 地元では、年寄りの一人暮らしが増え今後もコーちゃんバスを存続していただきたい。西長谷集會場にコーちゃんバスのバス停設置を過去自治会を通して要望していると思う。

<事務局>

- 昨年度実際にバスを走らせましたが、入り口の勾配と車高の関係で侵入できないことが分かっており、自治会長へ報告しております。

---

**閉会**